

算学10ページ図のセント



3年生の時を少し思い出してみよう。

(問) 14人の子どもが、長いす1きやくくに4人ずつすわっていきます。みんなすわるには、長いすが何きやくいられますか。

この時、

式 $14 \div 4 = 3$ あまり 2
答え 3 きやく



としてはダ×だったよね！
ここで重要なのは、「みんなすわるには」の部分でしたね！

3 あまり 2 の あまり の 2人 がすわるためにはあと1きやくいりましたね！

なので正しくは、

式 $14 \div 4 = 3$ あまり 2
 $3 + 1 = 4$

答え 4 きやく

(イメージ)



でしたね。

では、③の「すべてのりんごを箱に入れる」ためにはどうすればいいだろう？

